

## 仁淀川水系仁淀川の渇水対応について ～大渡ダムからの補給量の制限を緩和します～

- 仁淀川流域では令和5年9月以降少雨が続き、大渡ダムの貯水率が低下していたことから、各利水者の協力のもと、吾南用水及び鎌田用水、高知上水の水利流量を節水し、それに伴い大渡ダムからの補給量も制限していたところです。
- 2月3日からの降雨により、本日0時時点の大渡ダムの貯水率が70%まで回復したことから、2月6日（火）15時より自主節水に切り替え、それに伴い大渡ダムからの補給量の制限を緩和します。

	日時	節水率			【参考】 大渡ダム 貯水率
		吾南用水 (4.5m <sup>3</sup> /s)	鎌田用水 (4.5m <sup>3</sup> /s)	高知上水 (0.7m <sup>3</sup> /s)	
自主節水	令和5年 9月 29日 15時	20%	20%	20%	約45%*
一次節水	令和5年 10月 20日 15時	30%	30%	20%	約45%
二次節水	令和5年 11月 1日 15時	50%	50%	30%	約33%
自主節水	令和6年 2月 6日 15時	20%	20%	20%	—

( ) 内は節水前の取水量

※非出水期の利水容量で換算した節水開始日の貯水率

### ○大渡ダムの状況（2月5日0時時点）

貯水量：22,684千m<sup>3</sup>、貯水位：197.2m、貯水率：70.4%

### 【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 (○：主な問合せ先)

高知河川国道事務所（仁淀川渇水調整協議会 事務局）

電話 088-833-0111（代表）

事業対策官 富永 剛史

○河川管理課長 東 泰志

大渡ダム管理所

電話 0889-32-2120（代表）

管理所長 坂本 雄彦

○建設専門官 重成 弘紀